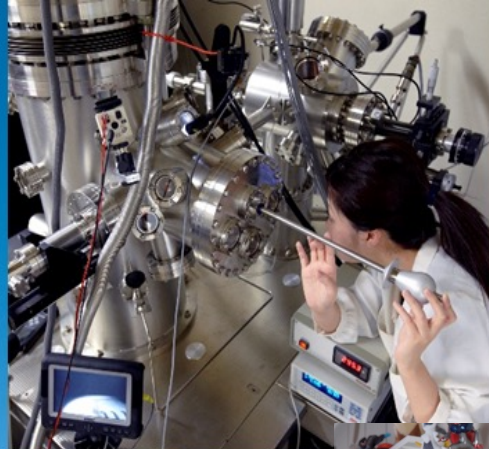


IMAGINE
THE
FUTURE.



岡山大学SGU事業総括シンポジウム

キャロライン・F・ベントン

筑波大学学長顧問

ビジネス科学研究所・教授

激動する社会情勢

貧困



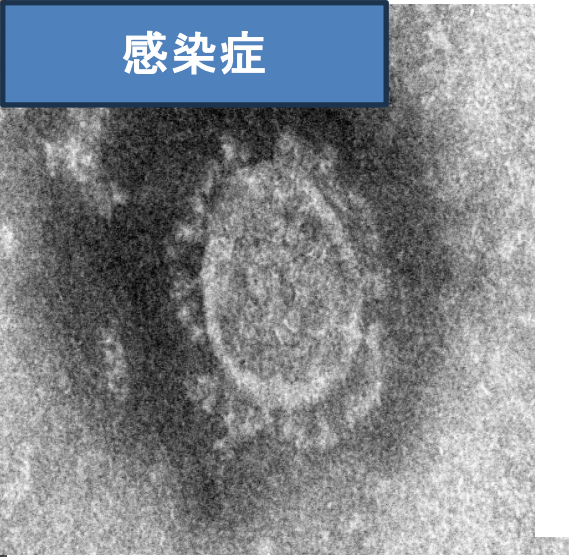
気象変動



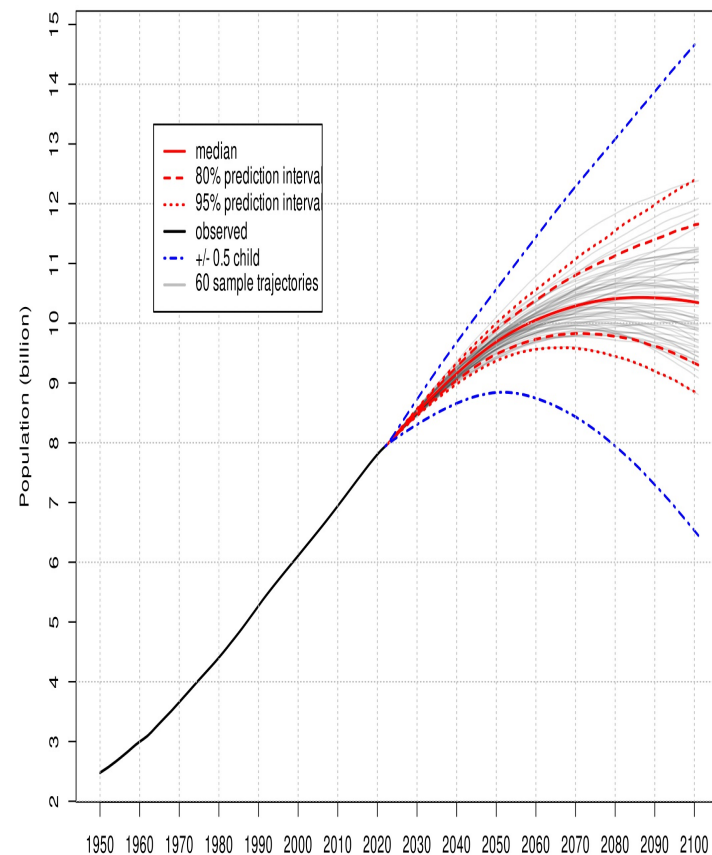
紛争



感染症



World: Total Population



© 2022 United Nations, DESA, Population Division. Licensed under Creative Commons license CC BY 3.0 IGO.
United Nations, DESA, Population Division. *World Population Prospects 2022*. <http://population.un.org/wpp/>

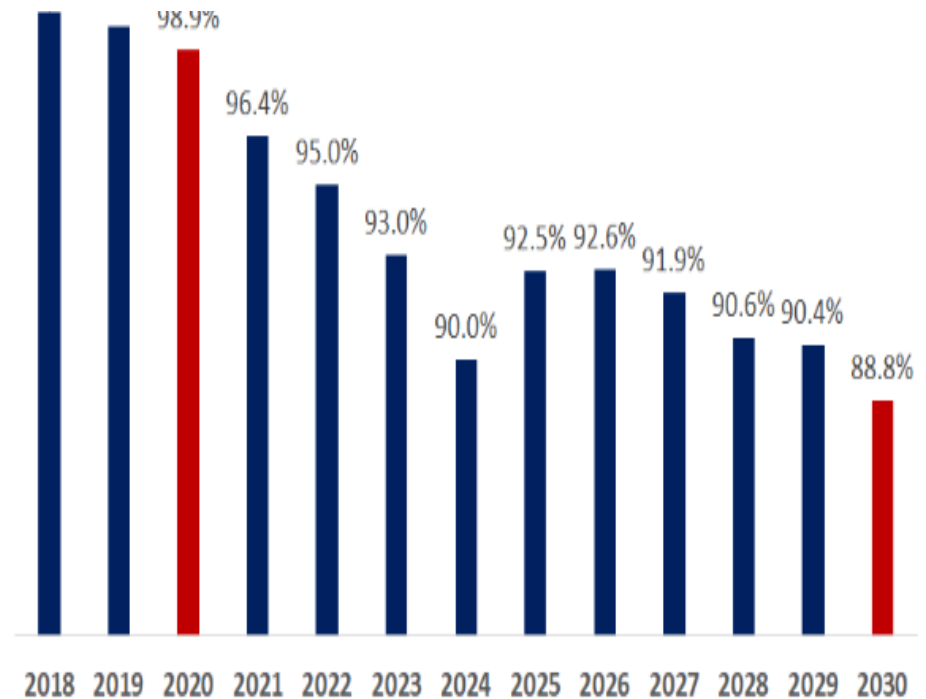
グローバル・コラボレーションが必要！

日本の状況：人口減少



- 労働力の高齢化
- 労働力経済への影響
- 国家予算への影響

18歳人口予測



出典：データを基に編集部が作成

若者の将来に関する意識

- 東京で開催された国際ワークショップでの若者の将来に関する意見(2023)
 - “地球の将来は不安”
 - “私たちが受け継ぐ世界は、かなり悪い状態なものになっている”
- アメリカの若者の調査 (2022)
 - 未来を理解するための重要用語は「環境」である。
 - 気候変動ではなく、ごみ・廃棄物が最も顕著な問題である。
 - 政府と技術が将来を形成する最も可能性のある要因である。
 - 将来に対する楽観的な報告もあるが、将来の描写はそれほど楽観的でない。

日本の若者の視点

**Ex 6 : 現在の日本は平和だと思っている若者は70.7% だが、
将来の日本も平和だと思っている若者は49.1% である**



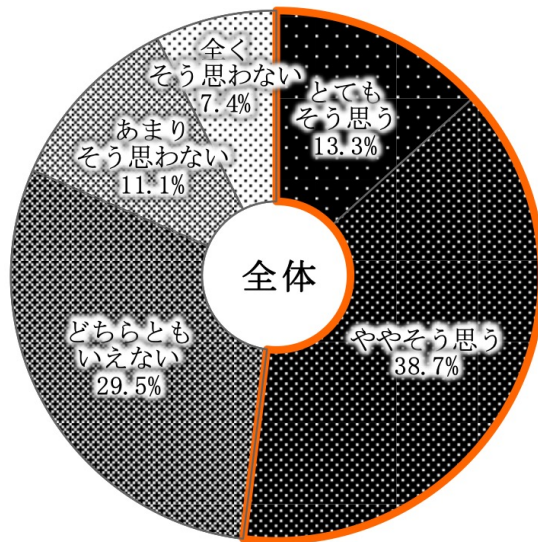
Source: 「2022若者の意識調査」、日本総研：

人口若者の観点：問題意識と行動とギャップ

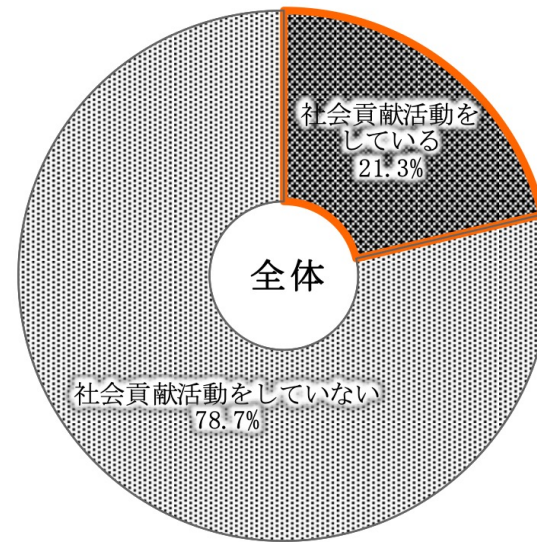
Ex 2：社会課題の解決意欲と行動のギャップ

環境問題・社会課題の解決の役にたちたいか

日頃社会貢献活動を行っているか



全体= 1000



全体= 1000

WEFが定義した将来の若者に必要な才能

－ 変革的コンピテンシー

問題解決スキル

- Analytical thinking
- Creative thinking
- Complex problem solving
- Reasoning, problem solving and ideation

コラボレーション力

- Leadership and social Influence

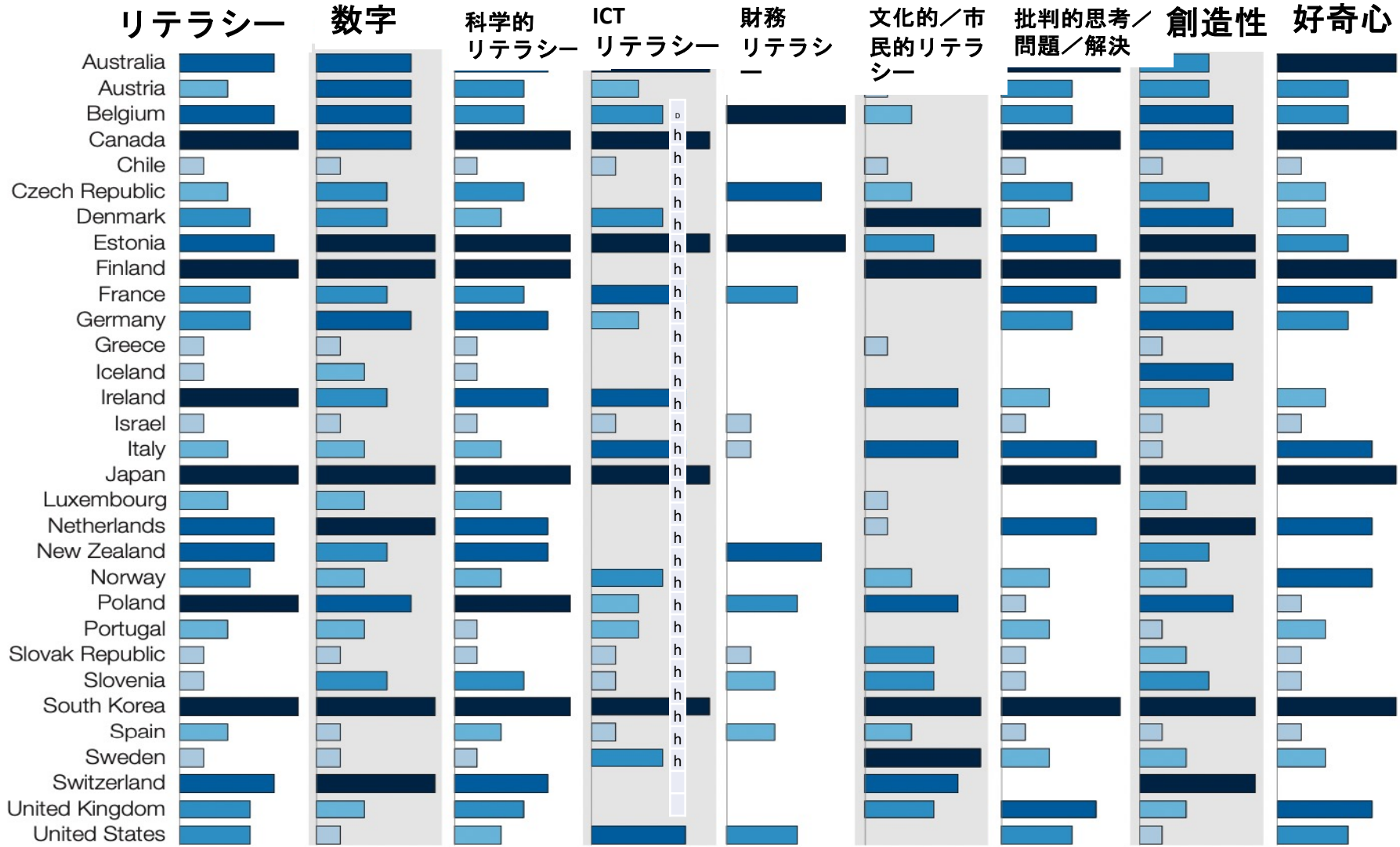
セルフマネジメント力

- Resilience and stress tolerance
- Active learning and learning Strategies

テクノロジーの利用と開発

- Technology use, monitoring and control
- Technology design and programming

現在のスキルと将来への人材の評価



Percentile rank in comparison with other high-income OECD countries 0% 50% 100% No data available

出典教育の新たなビジョン、テクノロジーの可能性を解き放つ、世界経済フォーラム

全国の200人の高校生へインタビュー

－ 親の転勤に伴い海外の学校でどう適応した

生徒A

- 感じた課題：言葉の壁を乗り越えて友達を作ること
 - 当初は英語は話せなかったけれど、数学の才能を活かし、クラスメートを教え、友達を作れた。先生も私の努力を認めた。

学生B

- 感じた課題：言葉の壁を乗り越えて友達を作ること。
 - スポーツの才能を活かし、友達を作った。
 - 毎週のスペリングテストで満点をかならず取るようにした。

自分の強みと独自性を発揮し、自信を持って新しい環境に適応した。

全国の200人の高校生へインタビュー

学生C

- 感じた課題：ディベート、ディスカッションに自信を持って参加すること。
 - アメリカ人は結論を自信を持って最初に述べることに気づいて、自分の意見を明確に述べることを学んだ。

学生D

- 感じた課題：欧米人とのディベートを楽しむの姿勢を学ぶこと。
 - 異なる意見を述べることは、個人攻撃をすることではないと理解した。

多様な意見を持つことは良いことであり、決して悪いことではないことに気づいた。

全国の高校生へのインタビュー

学生E

- 問題と感じたこと：店のカスタマーサービスが悪かった。
- 文化の違いを理解するために、毎晩ホームステイ先の姉と徹底的に話し合った。

学生F

- 問題と感じたこと：日本の文化や事情を聞かれても説明できなかった。
- 自分のアイデンティティをしっかりとって、コミュニケーションをすることが大切であることが分かった。

相互理解を得るために、できる限りコミュニケーションを図る！

グローバル市民のコンピテンシ

知識

- グローバル、ローカル課題を考える

価値観

- 多様な価値観の相互理解

スキル

- 行動する

姿勢

- インゲージメント



Image credit: OECD

<https://www.cois.org/about-cis/news/post/~board/perspectives-blog/post/global-citizenship-competencies-preparing-students-to-succeed>

教育の未来

- 多様な教育方法
 - 個別化された教育
- 多様な学習環境
 - イノベーティブな学習環境
 - 多様なデジタル・デバイスの使用
- Student ownership
- 教員がメンターの役割
- 21世スキル
 - STEAM以外にデジタル・リタラシー、デザイン学、サスターナビリティ教育、金融リタラシー、アントレプレナーシップなど
- 実社会の問題を取り入れた、problem-based learning

Thank you!